

# USBヘッドセット



最初にご確認ください

確認ポイント

- USBヘッドセット ..... 1台
- ウィンドスクリーン(予備用) ..... 2個
- イヤークリップ(S・M・L) ..... 各1個  
※Mサイズは製品に装着済み
- 取扱説明書(本書) ..... 1部
- 保証書 ..... 1部

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。  
また、お手元に置き、いつでも確認できるようにしておいてください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。  
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

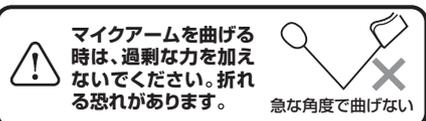
## 1.安全にご使用いただくために必ずお読みください

**警告** この表示事項を守らなかった場合、使用者が死亡、または重傷を負う危険があります。

**警告**

- <内部を開けないでください>
- 内部を開けますと、故障や感電事故の原因になります。内部に触れることは絶対にしないでください。また、内部を改造した場合の性能の劣化については保証いたしません。
- <内部に異物を入れないでください>
- 内部に燃えやすいものや、硬貨などの金属片が入った場合、水などの液体がかかった場合は、接続しているケーブルを抜き、お買い上げいただいた販売店又は弊社にご相談ください。そのままご使用になりますと火災や故障および感電事故の原因になります。
- <接続ケーブルを傷つけないでください>
- ケーブルを傷つけたままご使用になりますと火災・感電の原因となります。

## 2.使用上の注意



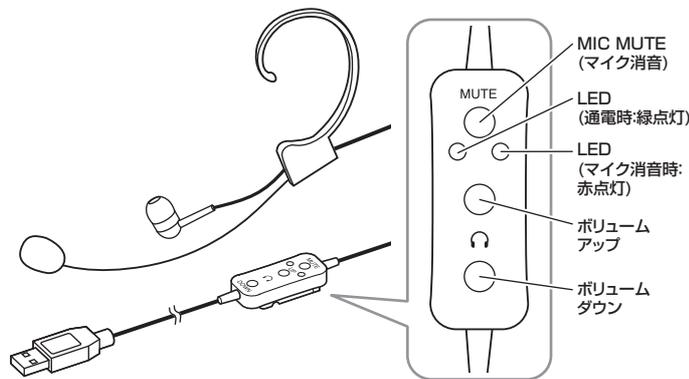
- ケーブルやプラグに無理な力を加えないでください。破損や断線の恐れがあります。
- はじめから音量を上げすぎないでください。最大音量になっていると突然大きな音が出て聴力を損なう恐れがあります。
- ご使用になるときは、音量を大きくしすぎないように注意してください。耳を刺激するような大きな音量で長時間連続して聞くと聴力を損なう恐れがあります。
- イヤークリップやイヤークリップなど直接耳や肌に触れる部分に異常を感じた場合は、直ちに使用を中止してください。そのまま使用を続けると、炎症やかぶれなどの原因になることがあります。



## 3.特長

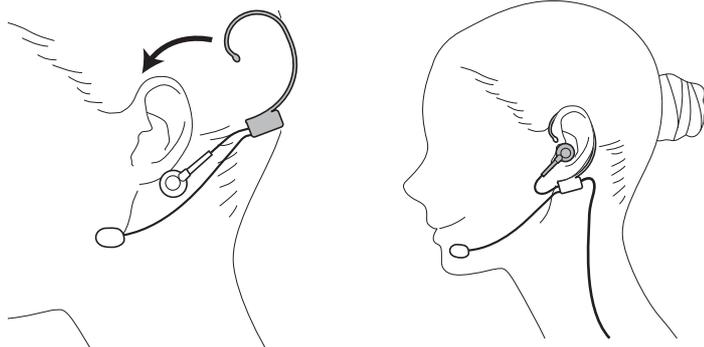
- 装着しても目立たない極細アームのヘッドセットです。
- イヤークリップは極細で柔軟性もありメガネを掛けていても邪魔になりません。
- 超軽量で長時間の使用にも最適です。
- 自然で明瞭な音質を実現する高性能コンパクトマイクを採用しています。
- 片耳でもしっかりと聞き取れるカナルタイプのイヤホンです。
- 交換用ウィンドスクリーン(マイクスポンジ)が2個付属しています。
- 左右どちらの耳にも装着できます。
- ※インターネットを利用した電話や音声チャットを使用するには対応したソフトウェアが必要となります。
- ※ソフトウェアは同梱されていません。
- ※ソフトウェアのサポートは一切行っていません。

## 3.特長(続き)



### ■装着方法

- ①イヤークリップを耳に引っ掛けます。
- ②イヤークリップを耳の穴に差し込んでください。



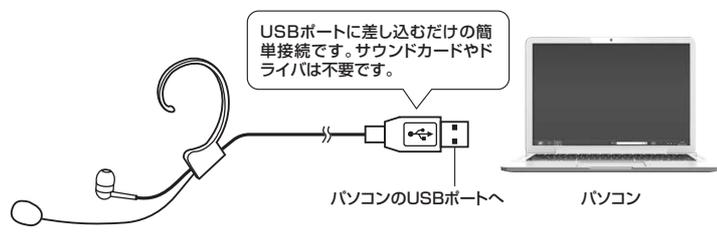
## 4.仕様

ヘッドホン部		マイクロホン部	
形 式	ダイナミック型 10mm(モノラル)	形 式	コンデンサータイプ
周波数特性	20Hz~10KHz	指 向 性	無(全)指向性
インピーダンス	16Ω±15%	周波数特性	70Hz~20KHz
最大入力	10mW	入 力 感 度	-36dB±3dB(OdB=1V/Pa,1KHz) -56dB±3dB(OdB=1V/ubar,1KHz)

共通仕様	
コネクタ形状	USB Aコネクタ オス(USB 2.0 / 1.1両対応)
対応機種・OS	USBポートを持つWindows・Mac/パソコン Windows 10・8.1・8・7・Vista・XP、 Mac OS X(10.0以降)、Mac OS 9.2~9.2.2
ケーブル長	約2.0m
重 量	約50g(ケーブル含む)

※上記の動作環境において、すべてのパソコンについて動作保証するものではありません。  
※自作パソコンおよびOSの個人でのアップグレード、マルチブート環境での動作保証はいたしません。  
※USBポートを装備した家庭用ゲーム機等での動作保証はいたしません。  
※ボタンを押した際に、多少雑音(「パチッ」という音)がヘッドホンから聞こえてくる場合がありますが異常ではございません。

## 5.接続方法



パソコンの電源を入れ、OSが完全に起動してからUSBポートに接続してください。接続をすることで自動的にドライバがインストールされます。

## 6.OSの設定

※アプリケーションを起動中にコネクタを差し替えたり、設定を変えた場合、すぐに認識しないことがあります。一度アプリケーションを終了し再度起動してください。

※使用するアプリケーションによっては、アプリケーション側で「オーディオデバイスの設定」をする必要があります。

### ■ Windows 10・8.1・8の場合

- ①カーソルを画面の左下隅に動かして右クリックし、メニューから「コントロールパネル」を選択し、「ハードウェアとサウンド」をクリックします。
- ②「サウンド」をクリックします。

## 6.OSの設定(続き)

### Windows 10・8.1・8の場合(続き)



④ [再生]と[録音]タブの中のリストからそれぞれ「USB Microphone」を選択し、[既定値に設定(S)]をクリックします。

選択したサウンドデバイスに🔊が付きます。※既に🔊がついている場合もあります。※この時、右下の[プロパティ]をクリックし、それぞれの[レベル]タブを開いて、レベルが0になっていないかも確認してください。

⑤ [OK]をクリックし、コントロールパネルを完了します。

### Windows 7・Vistaの場合

- ① [スタート]ボタンから[コントロールパネル]をクリックします。
- ② [サウンド]をクリックします。



③ [再生]と[録音]タブの中のリストからそれぞれ「USB Microphone」を選択し、[既定値に設定(S)]をクリックします。

選択したサウンドデバイスに🔊が付きます。※既に🔊がついている場合もあります。※この時、右下の[プロパティ]をクリックし、それぞれの[レベル]タブを開いて、レベルが0になっていないかも確認してください。

④ [OK]をクリックし、コントロールパネルを完了します。

### Windows XPの場合

- ① [スタート]ボタンから[コントロールパネル]をクリックします。
- ② [サウンドとオーディオ デバイス]をクリックします。



③ [オーディオ]タブをクリックします。



④ [音の再生]と[録音]の「規定デバイス」からそれぞれ「USB Microphone」を選択します。※この時、それぞれの[音量(V)] [音量(Q)]をクリックして、音量とミュート(消音)にチェックが入っていないかも確認してください。

⑤ [OK]をクリックし、コントロールパネルを完了します。

### Mac OS Xの場合



① アップルメニューから[システム環境設定]をクリックします。

② [サウンド]をクリックします。

③ [出力]と[入力]のリストの中から、それぞれ「USB Microphone」を選択します。※この時、それぞれの[音量]と[消音]にチェックが入っていないかも確認してください。

④ 左上の🔊をクリックし、サウンドのプロパティを完了します。

## 7.[例]Skypeの設定(Windows)

- ① Skypeのメイン画面で、[ツール]メニューから[設定]をクリックします。
- ② [オーディオ設定]をクリックします。
- ③ Skypeで使用するマイクとスピーカーを本製品にするために、
  - ①「マイク」から「USB Microphone」を選択します。
  - ②「スピーカー」から「USB Microphone」を選択します。
- ④ Skypeの呼び出し音(着信音)を設定します。
  - ・呼び出し音(着信音)を本製品から鳴らす場合  
「呼び出し中」から「USB Microphone」を選択します。
  - ・呼び出し音(着信音)をパソコンのスピーカーから鳴らす場合  
「呼び出し中」からパソコン本体のスピーカーを選択します。
- ⑤ [保存]をクリックします。これでSkypeの設定は完了です。

## 8.トラブルシューティング

### Q1) USBハブに接続できますか?

A1) 本製品を接続する際にはパソコン本体のUSBポートに直接接続するか、ACアダプタ付きのUSBハブ(セルフパワーハブ)に接続してください。キーボードや液晶モニタのUSBポートでは使用できない場合があります。

### Q2) 本製品を接続しているのにヘッドホンから音が出ずに「パソコン本体のスピーカー」から音が出る。または、音声入力ができない。

A2) パソコンの設定で優先されるスピーカーに「パソコン本体のスピーカー」が設定され、マイクについても別のデバイスが設定されています。「6.OSの設定」を参考に本製品を優先するよう設定変更してください。

### Q3) 本製品を接続したままパソコンのスピーカーで音楽を聴こうとするとヘッドホンから音が出る。

A3) 「6.OSの設定」を参考にパソコンの設定で優先されるスピーカーを「パソコン本体のスピーカー」に設定してください。または、本製品をパソコンから抜いてください。自動的に切替わります。※アプリケーションを起動中にコネクタを差し替えた場合、すぐに認識しないことがあります。一度アプリケーションを終了し再度起動してください。

### Q4) Skype通話の音声は本製品から、音楽はパソコン本体のスピーカーから再生させたい。

A4) 「6.OSの設定」を参考にパソコンの設定で優先されるスピーカーを「パソコン本体のスピーカー」に設定します。また、Skypeの「ツール」→「設定」→「オーディオ設定」→「スピーカー」を「USB Microphone」に設定します。

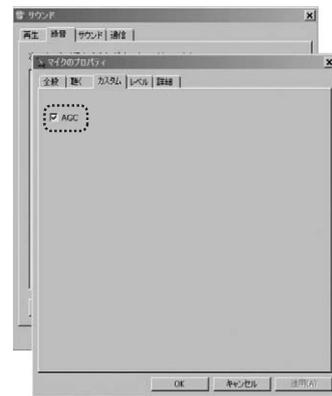
### Q5) マイクの音量が小さい。

A5) パソコンの種類や初期設定によってはマイクの音量が小さい場合があります。その場合は、マイクの音量調整と「AGC」の設定をしてください。

### 例)Windows 10/8.1/8/7/Vistaの場合

- ① [スタート]ボタンから「コントロールパネル」をクリックします。
  - ※Windows 8以降の場合はカーソルを画面左下隅に動かして右クリックし、メニューから「コントロールパネル」を選択し、「ハードウェアとサウンド」をクリックします。

② [サウンド]をクリックします。



③ [録音]タブをクリックし、該当のマイクをダブルクリックして「マイクのプロパティ」を表示します。

④ [レベル]タブをクリックします。

⑤ 「マイク」の音量バーをスライドさせて80~90に設定します。※この時「M」ミュート(消音)になっている場合は解除してください。※この音量を大きくするだけで十分な場合は、⑥からの設定は不要です。

⑥ 上記同様に「録音」タブをクリックし、該当のマイクをダブルクリックして「マイクのプロパティ」を表示します。

⑦ 「カスタム」タブをクリックして、「AGC」にチェックを入れ「OK」をクリックします。※音量が大きすぎる場合には⑤の音量バーを最適なレベルに調整してください。

⑧ [OK]をクリックして、コントロールパネルを完了します。

## 最新の情報はWEBサイトで!! <http://www.sanwa.co.jp/>

- サポート情報
- Q&A(よくある質問)
- ソフトダウンロード
- 各種対応表 など、最新情報を随時更新しています。

### ▼トップページから



### ▼サポートページへ



ご質問、ご不明な点などがありましたら、ぜひ一度弊社WEBサイトをご覧ください。各情報ページを直接ご覧いただくこともできます。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。最新の情報は、弊社WEBサイト(<http://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

## サンワサプライ株式会社

- 岡山サプライセンター / 〒700-0925 岡山県岡山市北区田町1-10-1  
TEL.086-223-3311 FAX.086-223-5123
- 東京サプライセンター / 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8  
TEL.03-5763-0011 FAX.03-5763-0033
- 札幌営業所 / 〒060-0808 札幌市北区北八条西4-1-1 パストラルビルN8  
TEL.011-611-3450 FAX.011-716-8990
- 仙台営業所 / 〒983-0851 仙台市宮城野区榴岡1-6-37 宝栄仙台ビル  
TEL.022-257-4638 FAX.022-257-4633
- 名古屋営業所 / 〒453-0015 名古屋市中区権町16-7 カジャマビル  
TEL.052-453-2031 FAX.052-453-2033
- 大阪営業所 / 〒532-0003 大阪市淀川区宮原4-1-45 新大阪八千代ビル  
TEL.06-6395-5310 FAX.06-6395-5315
- 福岡営業所 / 〒812-0012 福岡市博多区博多駅前中央街8-20 博多相互ビル  
TEL.092-471-6721 FAX.092-471-8078